

難病の子供のため、製薬会社まで起こした—実話の映画化

「パパ、私の薬をつくって」

ブレンダン・弗雷ザー

ハリソン・フォード

小さな命が呼ぶとき

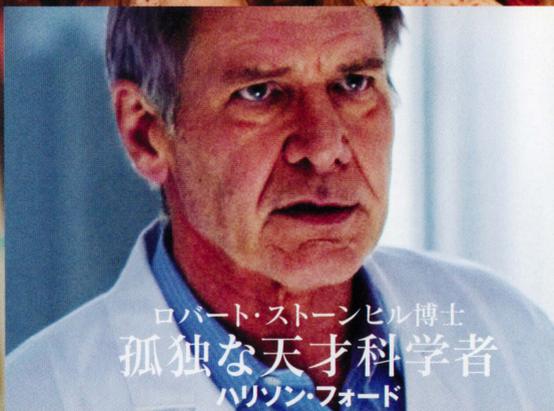
CBS FILMS PRESENTS A DOUBLE FEATURE FILMS PRODUCTION BRENDAN FRASER HARRISON FORD
'EXTRAORDINARY MEASURES' KERI RUSSELL CASTING BY MARGERY SIMKIN MUSIC BY ANDREA GUERRA COSTUME DESIGNER DEEVA APPEL EDITOR ANNE V. COATES, A.C.E.
PRODUCTION DESIGNER DEREK R. HILL DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY ANDREW DUNN, B.S.C. EXECUTIVE PRODUCERS HARRISON FORD NAN MORALES PRODUCED BY MICHAEL SHAMBERG STACEY SHER CARLA SANTOS SHAMBERG
WRITTEN BY ROBERT NELSON JACOBS DIRECTED BY TOM VAUGHAN ソニーピクチャーズ エンタテインメント配給 SONY PICTURES
papa-okusuri.jp



「君を失うには、早すぎる—」



ジョン・クラウリー
難病の子供を持つ父親
ブレンダン・フレイザー



ロバート・ストーンヒル博士
孤独な天才科学者
ハリソン・フォード

その「小さな命」を救うため— 二人は不可能といわれた《治療薬》開発に挑む。

オレゴン州ポートランドに住むエリート・ビジネスマン、ジョン・クラウリー（ブレンダン・フレイザー）には、自らの命に代えてでも守りたいものがあつた。愛妻アイリーン（ケリー・ラッセル）との間にもうけた8歳の娘メーガンと6歳の息子パトリックが「ポンペ病」という難病に冒されてしまったのだ。平均寿命9年とされるこの病気に治療薬はない。残された時間は、あと1年—。苦悩の日々の中で精神的に追いつめられていったジョンは、ポンペ病の権威であるロバート・ストーンヒル博士（ハリソン・フォード）の研究に唯一の希望を見出し、ビジネス界でのキャリアを捨てることを決意。そして二人はバイオ・テクノロジーのベンチャー企業を起し、子供たちの小さな尊い命を救うるただ一つの道、すなわち自力で治療薬を開発するという夢の実現に向かって突き進んでいく…。

製薬会社の起業— その決意と行動が心揺さぶる奇跡の実話、感動の映画化。

クラウリー家の人々は実在する。事実、映画の主人公となったジョンは、治療薬開発の過程で、様々なハードルを乗り越えねばならなかった。製薬会社の立ち上げと身売り、何事にも採算を重んじる投資家の思惑、大手製薬会社の内幕といった新薬開発プロセス…1990年代後半から今もなお、子供たちを救うために闘っている。奇跡を起こした実話に心が揺さぶられる。



ポンペ病とは… 生まれつき体の中の糖（グリコーゲン）をうまく分解できないために発症する病気。世界には、乳幼児から成人まで5,000～10,000人の患者が存在し、日本でも難病指定を受けている。日本では150～300人の患者が存在すると考えられている。未治療の場合、筋力の低下、歩行・呼吸障害などの症状により、車椅子や人工呼吸器が必要となり、命を落とす危険が高い。

製作総指揮：ハリソン・フォード
プロデューサー：マイケル・ジャンバーク「エリン・プロコピッチ」「ワールド・トレード・センター」
監督：トム・ヴォーン「ベガスの恋に勝つルール」
出演：ハリソン・フォード ブレンダン・フレイザー ケリー・ラッセル
2009年/アメリカ映画/1時間45分/原題：EXTRAORDINARY MEASURES
「小さな命が呼ぶとき」(新潮文庫刊) ©2009 CBS FILMS INC.
ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント配給



劇場内での映画の
撮影・録音は犯罪です
映画法違反の通報先は
www.eigakan.org
0120-550098
PROMOTIONAL MATERIAL ONLY

ウェブサイト <http://sonypictures.jp/>

小さな命が
呼ぶとき

EXTRAORDINARY MEASURES